

カフェ
やっています！

「さくらカフェに協力！「認知症ボランティア話・和・輪の仲間」

石川町では、認知症の本人や家族が語れる場づくりを進めています。

愛恵在宅介護支援センターの石川オレンジカフェ「話・和・話の広場」は毎月21日に開いています。

9月29日には、初めて特別養護老人ホームさくら荘において、施設職員や認知症ボランティアによる「さくらカフェ」が開催されました。

入所している方や地域の方々約30名にご参加いただき、

淹れたてのコーヒーやお菓子をいただきながら、体操や認知症の講話を聴講しました。

石川町でも認知症になる方が増えています。認知症になって悩んだり、閉じこもりになってしまうことが

ないように、また、介護者同士の情報交換や励まし合いによって、介護の負担が軽減される場として、

「カフェ」は大切な場となっています。「身近な場所にカフェを増やしていきたい！」

町では、「カフェ」を開催・運営していただける事業者、社会福祉法人等の方々のご協力をお待ちしています！

